



# Press Release

令和元年7月12日公表

発表事項	<h2>平成30年住宅・土地統計調査 住宅数概数集計結果について（本県分）</h2> <h3>（平成30年10月1日調査）</h3>
	<p>総住宅数は546,800戸で、平成25年調査から2.4%の上昇 空き家率は15.3%で過去最高</p> <p>本県の総住宅数は年々増加しており、平成25年と比べ12,900戸（2.4%）増加の546,800戸となった。</p> <p>また、総住宅数のうち居住世帯のある住宅は、460,900戸で全体の84.3%（全国平均86.0%）となった。</p> <p>一方、空き家数は平成25年と比べ9,700戸（13.1%）増加の83,900戸となり、空き家率（総住宅数に占める空き家の割合）は15.3%（全国平均13.6%）で、平成25年と比べ1.4ポイント上昇し、過去最高となった。</p> <p>一戸建住宅は313,300戸で、住宅全体に占める割合は68.0% 共同住宅は131,700戸で、住宅全体に占める割合は28.6%</p> <p>一戸建住宅数は平成25年と比べ16,300戸（4.9%）減少の313,300戸となった。また、一戸建住宅の住宅全体に占める割合は、68.0%（全国平均53.6%）で、平成25年と比べ3.9ポイントの下落となった。</p> <p>一方、共同住宅数は平成25年と比べ12,000戸（10.0%）増加の131,700戸となった。また、共同住宅の住宅全体に占める割合は、28.6%（全国平均43.5%）で、平成25年と比べ2.5ポイントの上昇となった。</p> <p>木造住宅は318,100戸で、住宅全体に占める割合は69.0%</p> <p>木造住宅数は平成25年と比べ9,200戸（2.8%）減少の318,100戸となった。また、木造住宅の住宅全体に占める割合は、69.0%（全国平均56.9%）で、平成25年と比べ2.4ポイントの下落となった。</p> <p>一方、鉄筋・鉄骨コンクリート造等の非木造住宅数は、平成25年と比べ12,000戸（9.2%）増加の142,800戸となった。また、非木造住宅の住宅全体に占める割合は、31.0%（全国平均43.1%）で、平成25年と比べ2.5ポイント上昇し、昭和38年以降で初めて30%を超えた。</p>
	総合政策部 統計調査課 生活統計担当 工藤、田中 内線（2267） 直通26-7043



「統計BOX」も役に立つよ！